

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-005794
 (43)Date of publication of application : 09.01.1992

(51)Int.CI. G07G 1/12

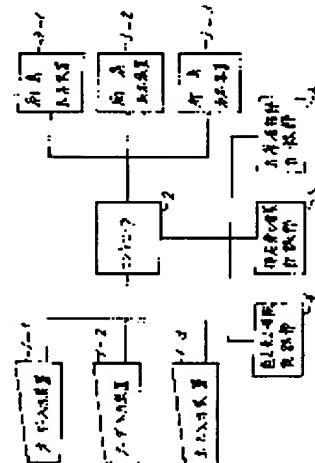
(21)Application number : 02-107978 (71)Applicant : NITSUKO CORP
 (22)Date of filing : 23.04.1990 (72)Inventor : TOMONO KOSEI

(54) POS SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To maintain the proper amount of stock and to provide high-quality merchandise by comparing sales information and stock information of the present and past in actual time and displaying various kinds of information predicted within prescribed time by merchandise on a kitchen display device.

CONSTITUTION: Since the number of commodities to be made within a certain unit of time from the present is calculated by a controller 2 and displayed as the number of productions, the maker of the merchandise can easily know that he should make which merchandise and how many of them by observing it. The prescribed number of sales displayed on kitchen display devices 3-1 – 3-3 is corrected through the controller 2 according to the state of sales on the day as well. The merchandise with no stock on hand inputted from order input devices 1-1 – 1-3 is displayed on the kitchen display devices 3-1 – 3-3 as stock on hand '0' through the controller 2 so that it can be easily recognized as the commodity to be produced urgently.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑨ 日本国特許庁 (JP) ⑩ 特許出願公開
⑪ 公開特許公報 (A) 平4-5794

⑤Int. Cl.⁵
G 07 G 1/12

識別記号 361 C
内整理番号 8610-3E

⑩公開 平成4年(1992)1月9日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑪発明の名称 POSシステム

⑫特 願 平2-107978
⑬出 願 平2(1990)4月23日

⑭発明者 友野 孝正 神奈川県川崎市高津区北見方260番地 日通工株式会社内
⑮出願人 日通工株式会社 神奈川県川崎市高津区北見方260番地
⑯代理人 弁理士 熊谷 隆 外1名

明細書

1. 発明の名称

POSシステム

2. 特許請求の範囲

複数ヶ所に設置されたオーダー入力装置と複数ヶ所に設置された厨房表示装置とをコントローラで接続すると共に、
過去の商品の売上実績情報を格納する過去売上情報記録部と、前記オーダー入力装置から入力される現在の商品の売上情報を格納する現在売上情報記録部と、商品の在庫情報を格納する在庫情報記録部とを設け、

前記コントローラにおいて、現在の売り上げ情報、過去の売上情報、在庫情報をリアルタイムで比較し、各商品別に所定の時間内に予測される予測売上数、現在適当とする在庫数等商品製造に必要な各種情報を前記厨房表示装置に表示することを特徴とするPOSシステム。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は飲食店などで商品を販売し、その商品に関する情報を厨房及びカウンターで表示することができるPOSシステムに関するものである。

[従来技術]

従来この種のPOSシステムにおけるカウンター及び厨房表示装置は、商品の売上情報を厨房及びカウンターで見ることができるようになっている。そしてその売上情報により商品を作り、セットして客に提供していた。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら上記従来のカウンター及び厨房表示装置では、作り置き商品を提供する場合、売上時の情報しか知ることができず、今現在でどれだけの作り置きを用意していれば良いのかが分からなかった。そのため作り置きが多過ぎたり、また逆に作り置きがなくてしまい顧客が商品ができ上がるまで待たされることにもなりかねないという問題があった。

本発明は上述の点に鑑みてなされたもので、上記問題点を除去し、商品の品質又は客の信頼を損

なわいよう常に適正な在庫量を用意できるPOSシステムを提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

上記課題を解決するため本発明はPOSシステムを下記のように構成した。

複数ヶ所に設置されたオーダー入力装置と複数ヶ所に設置された厨房表示装置とをコントローラで接続すると共に、

過去の商品の売上実績情報を格納する過去売上情報記録部と、前記オーダー入力装置から入力される現在の商品の売上情報を格納する現在売上情報記録部と、商品の在庫情報を格納する在庫情報記録部とを設け、

コントローラにおいて、現在売上情報、過去の売上情報及び在庫情報をリアルタイムで比較し、各商品別に売上予測数、適当とする在庫数及び現在庫数、製造を必要とする数等の商品製造に必要な情報を作成し、前記各厨房表示装置に表示するようにした。

〔作用〕

る在庫情報記録部である。

過去売上情報記録部4には過去から今までの商品の種類別の売上数の情報(時間帯別売上数、天候による売上数への影響等)及び売上数予測に必要な情報が格納されている。また、現在売上情報記録部5にはオーダー入力装置1-1~1-3から入力される時々刻々の商品の種類別の売上情報記が格納される。また、在庫情報記録部6には現在の商品の種類別の在庫数が格納されている。

また、コントローラ2は過去売上情報記録部4の過去の売上情報及び売上数予測に必要な情報と現在売上情報記録部5の現在の売上情報をリアルタイムで比較しながら、商品別に売上予測を算出すると共に、現在適当とする在庫数を算出し、前記各厨房表示装置3-1~3-3に表示する。

厨房表示装置3-1~3-3はキー入力が可能であり、商品を作り終える度にどの商品を何個作ったかの情報を入力する。このデータはコントローラ2を介し在庫情報記録部6に商品別の現在庫数とし格納されると共に、この現在庫数も各厨

上記の如く過去売上情報記録部、現在売上情報記録部と、在庫情報記録部とに格納されている過去売上情報、現在売上情報及び在庫情報をコントローラにおいてリアルタイムで比較し、売上予測数、適当とする在庫数及び現在庫数、製造を必要とする数等の商品製造に必要な情報を作成し、表示するから、厨房で余分な在庫となる商品を作ることなく、良品質のものを待ち時間なしに顧客に提供できる。

〔実施例〕

以下、本発明の一実施例を図面に基づいて説明する。

第1図は発明のPOSシステムの構成を示すブロック図である。同図において、1-1, 1-2, 1-3はそれぞれカウンター等に設置されるオーダー入力装置、2はコントローラ、3-1, 3-2, 3-3はそれぞれ厨房に設置される厨房表示装置、4は過去の売上情報を記録する過去売上情報記録部、5は現在の売上情報を記録する現在売上情報記録部、6は現在の在庫情報を記録す

房表示装置3-1~3-3に表示される。この在庫数は、厨房表示装置3-1~3-3からキー入力された時間をコントローラ2によって管理しているため、作られてから一定時間以上経過した数も表示することができる(第2図の括弧内の数字を参照)。

第2図は厨房表示装置3-1~3-3の表示画面の表示例を示す図で、図示するように商品名、予測売上数、現在庫、製造数等が表示される。

ここで現在からある単位時間内に作らなければならない商品別の個数がコントローラ2によって計算され、第2図の「製造数」として表示されているから、それを見ることによって商品を作る人は、今現在、どの商品を何個作れば良いのか簡単に知ることができる。

また、厨房表示装置3-1~3-3に表示される予測売上数は、本日の売上状況によってもコントローラ2を介して修正される。

また、オーダー入力装置1-1~1-3から入力された商品で現在庫のないものは、コントロ

ラ 2 を介して厨房表示装置 3-1 ～ 3-3 に現在庫「0」として製造数が表示されるから、そのものは至急製造にかかる商品であることが容易に認識できる。

〔発明の効果〕

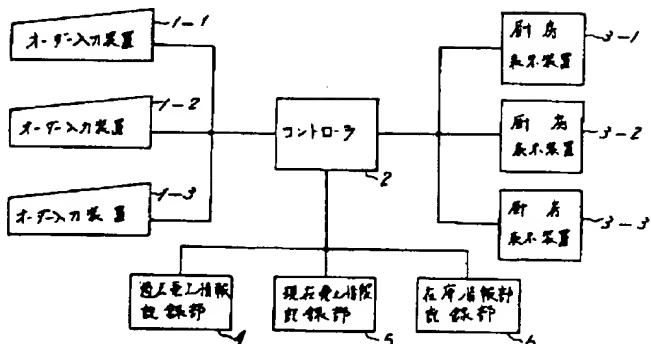
以上説明したように本発明によれば、現在の売上情報、過去の売上情報、在庫情報をリアルタイムで比較し、各商品別に所定の時間内に予測される予測売上数、現在適当とする在庫数等商品製造に必要な各種情報を厨房表示装置に表示するから、余計な在庫がなくなると共に、商品を作る人は厨房表示装置の表示に従って作ることにより適正な在庫が維持でき、品質のよいものを顧客に提供できるという優れた効果が得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は発明のPOSシステムの構成を示すブロック図、第2図は厨房表示装置の表示画面の一例を示す図である。

図中、1-1, 1-2, 1-3 ……オーダー入力装置、2 ……コントローラ、3-1, 3-2, 3-3 ……厨房表示装置、4 ……過去売上情報記録部、5 ……現在売上情報記録部、6 ……在庫情報記録部。

出願人 日通工株式会社
代理人 弁理士 熊谷 隆(外1名)



第1図

商品名	予測売上	現在庫	製造数
XXXX	10	8(4)	2
XXXX	8	8(3)	0
XXXX	6	4(0)	2
XXXX	5	5(1)	0
XXXX	5	3(0)	2
XXXX	5	4(1)	1

第2図